

**要望事項 (優先順位 3)**

市政広報板の改善について

**要 旨**

市政広報板のベニヤ板がかたく、押ピンを押すのに大変苦勞しています。また、アルミ加工されたものは、板の劣化には強いというメリットがありますが、マグネットが使用できず、雨などにさらされると、ポスターが張り付くなどの短所があります。現代の技術をもってすれば、より良質な材質に変更することは容易であると思えます。広報板の材質改善を強く要望いたします。

**回 答****(総合企画局)**

本市では、広報ポスターによる市政情報の発信を行うため、昭和44年度から各町内に広報板を設置し、市政協力委員の皆様の御協力の下、運営を行っているところです。約50年間にわたり、市政情報をはじめ、自治会や町内会主催の運動会やお祭りなどの情報を掲示していただいております。地域に密着した広報媒体として定着していると考えております。

御要望をいただいた広報板の材質改善につきましては、本市の財政状況を考えると、実現することは難しくなっておりますが、従来のベニヤ板が固く、押ピンが刺さりにくいという御意見を多数受けまして、平成26年度には、ベニヤ板の材質を従来よりもやわらかい材質のものに改善しております。

また、今年度からは、より一層地域の皆様に御活用いただくため、本市が発行する広報ポスターの掲示枚数を削減し、自治会や町内会などが発行する周知文書等の掲示枠を拡大するなど、運用面での見直しも行ったところです。

今後とも、効果的、効率的な広報発信に努めてまいりますので、御理解を賜りますよう、お願いいたします。